



アリス病児保育通信

2023年10月 34号

～アリス病児保育室のあゆみと今後に向けて～



当病児保育室の開設は平成6年（1994年）。当時、病児保育の登録をするのに5,000円、1日の利用料も5,000円。それでも利用者の方々からは安心して病気の時でも預かってもらえる場所があることが、ありがたいという声をいただいていた。また、病児保育という認知度はほとんどなく「病気の時ぐらい親が見ればいいのに」という声も多く聞かれた時代でした。



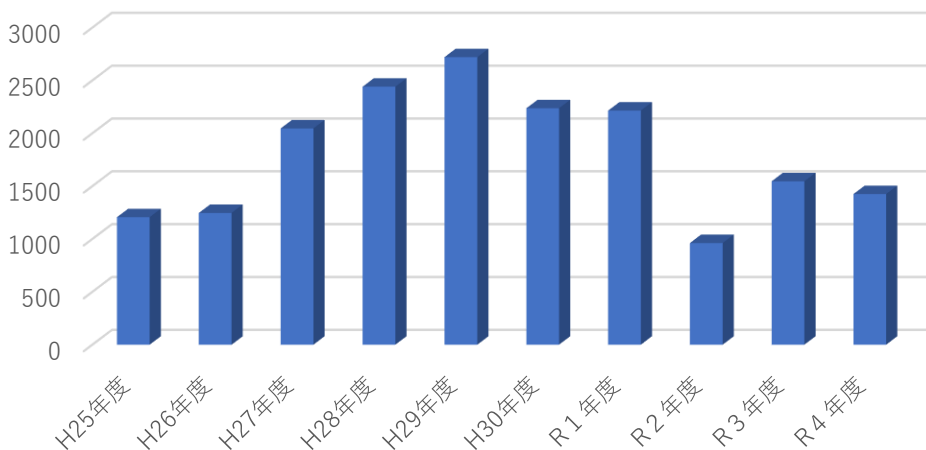
医療保育室室長 堀込聖子

あれから29年という時が過ぎ、平成11年（1999年）大阪市の委託事業として運営し登録料は無料。利用料も大阪市の補助を受けることで1日3000円（昼食代、雑費等を含む）。病児保育のニーズは高まり保護者の方々からは、安心して預けることができると感謝の言葉を沢山いただいています。また、地域の保育園の保育士とも交流会、勉強会の開催を6年実施し、顔の見える関係を築くことができています。子どもが元気な時も病気の時も地域で見守っていくことが大切だと実感しています。

下図は過去10年の当施設の利用者数です。新型コロナウイルス感染症が始まった令和2年度（2020年）は利用者も少なくなりましたが、利用前の抗原検査の実施などの対策をおこないながら、閉室することなく続けてまいりました。

病児保育室には、医師、看護師、保育士と専門家がそろっています。子どもたちが安心して過ごせるよう、保護者にはいつでも相談していただける場所となりますよう今後も取り組んでまいりますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。

利用者数





～連携保育園との活動紹介～



個人記録を通じた情報提供

個人記録とは・・・病児保育室を利用したお子さまの1日の様子を記録した用紙のことです。

現在13施設の保育園と連携をしています。

個人記録の記入内容

利用中の症状経過

保育中の様子

食事摂取量

看護師からのコメント


連携園の先生方に個人記録を通して、病後明けの過ごし方や留意点をお伝えすることで保育に活かしてもらえたり、継続した保育が提供できるようにしています。個人記録はお迎え時に保護者へ2枚配布し、次回登園時に保育園へ1枚渡してもらっています。

勉強会・交流会の開催

近隣の保育園の先生方をお招きしています。

勉強会・・・当院で子どもの病気の知識を深められる講義を実施しています。

交流会・・・保育園、病児保育施設お互いの保育現場の現状を把握、意見交換し施設間の連携を大切にしています。



ひとり親世帯の方へ

10月末で医療証や児童扶養手当証書の有効期限が切れるため11月以降利用の際は新しく発行されたものをご提出ください。
※必要書類についてご不明な点は大阪市子ども青少年局へお問い合わせください。



ブログも更新しています♪

アリス病児保育室では、流行疾患や、ホームケア、利用した子どもたちの様子をブログでご紹介しています。ぜひご覧ください♪



登録

生後3か月～小学校6年生までご利用いただけます

登録受付時間

〈月～金〉10:00～11:00 / 12:30～15:00

〈土〉10:00～12:00 ※登録の際は母子手帳を持参下さい。

アリス病児保育室
〒535-0022

大阪市旭区新森4-13-17
TEL: 06-6952-4561

